

設問

[問い 1] 果たた5. どの様な質問ができるのか。

- (1) さきほど、どの道を選んでも行き詰まるというお話がありましたか、どうしてその様に思われるのでしょうか?
- (2) どの選択肢を選んでもうまくいかない気がする、うまくいくイメージが持てないというのはなぜなのでしょう?
- (3) あと2年で定年という状況ですが、上田さんは、定年とは、どの様にとらえておられますか?
- (4) 雇用延長を要すると収入が大幅に下がると聞いて、上田さんは、どう思われましたか?
- (5) 雇用延長を要すると仕事が変わるかもしれないとのことですが、変わらずのまよというところもあるのでしょうか?
- (6) 上田さんにとっての長く働くこと、長いという事に対する定義について、おうかがいしてもよろしいでしょうか?

[問い 2]

事例Iの CCt10 (相応しい・相応しくない) 良かった点

理由: 良かった点としてお話を聞けば、上田さんがお話ししたから、事やうかがえたかどうかは別にして、上田さんの今後の要項と一緒に考えたいという気持ちで最後まで、問いかけ、続ける事ができた点。

事例IIの CCt11 (相応しい・相応しくない) 悪かった点

理由: 悪かった点は、今後の要項をどうするかという視点での問いかけが、状況確認中での内容になっていて、上田さんの不安な気持ちや十分傾聴する事ができず、信頼関係があまり築けなかった点。

[問い 3] CLの主旨

CLは、定年まであと2年となり、この先の事について不安に思っている。そこでお話を伺っていると、CLは、いくつかの選択肢として、具体的な事をお話されているが、どれとうまくいかなければいけないかという思い込みがある様に感じる。また、2年という期間について、まだ2年ありますよという発言が現時点ではあまり自分事として捉えられていない様に見える。目前に控えたセカンドキャリアの問題に対して、どの様に向きあっていくべきかわからず不安な事が、CLの現時点での主旨。

[問い 4] この後のすめち

まずは、定年後についての不安について十分傾聴する。そして、向き選択してもうまくいくイメージが持てないと思うのはなぜなのかお話を伺い、イメージを持ったための情報が不足している現状に気付いていただく。情報を集める方法として雇用延長をする仕事内容や条件はどうなるのか、会社に問合せていたことと平行して、別の選択をする可能性も考えていただき、一緒にシナリオを作成して、今後の経験やスキルを相お引きをする。そして、2年後の定年に向けて、CLが直前にはなっていない事なく、余裕をもってセカンドキャリアについて納得いくまで考えていただき、いくつかある選択肢から最良な意志決定ができる様、支援する。